

LAN リベラメンテの導入(6) —ダウンロード音源の試聴—

1. はじめに

[前報\(5\)](#)まではストリーミング再生の試聴における LAN リベラメンテの効果の確認でしたが、LAN リベラメンテを使用してダウンロードしたものが音質に影響するかどうか調べてみました。

2. LAN リベラメンテの試聴方法

ダウンロードの対象は下記のもので、[音源探索情報紹介【2015No.12】](#)で紹介しています。今回、この Koike Strings 演奏のモーツァルト弦楽五重奏曲ト短調 K.516 を再度ダウンロードしました。また、あらたに[オルガン曲](#)をダウンロードしました。いずれも 11.2MHz DSF の音源です。



ダウンロードした Koike Strings は、ハードディスクに入れ、HQPlayer により micro iDSD 経由で再生して、新旧のダウンロード音源を比較しました。同様にオルガン曲も再生しました。

なお、e-onkyo からのダウンロードは不安定で途中で回線がきれて中断し、インターネット自体もアクセスできなくなるというトラブルが発生し、PC を立ち上げなおさないといけないことがわかりました。e-onkyo のサポート係に相談しましたが、納得のいく回答が得られず、ベルリンフィルディジタルコンサートホールでブラウザを替えてみてストリーミングがうまくいったことを思い出し、ブラウザを Yahoo から Chrome に替えてみたところ、うまくいくことがわかりましたが、それでも大容量のファイルのダウンロードで一回中断しましたので、Windows7 機から Windows8.1 機に替えてしのぐことができました。当方では Windows8.1 機の方は Windows7 機より

ダウンロード速度が速く、大容量のファイルのダウンロードトラブルのリスク回避ができると思われます。

3. LAN リベラメンテの試聴結果

Koike Strings の新旧のダウンロード音源を比較してみたところ、以前のダウンロード音源は 11.2MHzDSD にしては、弦が単調で詰まったような音がしますが、今回 LAN リベラメンテを使用してダウンロードした音源は弦の倍音が伸び、演奏も伸び伸びとしているように感じ、この差はかなりはっきりしています。

オルガン曲は全 10 曲のうち、前半を Windows7 機で、後半を Windows8.1 機でダウンロードして比較してみましたが、ダウンロードに使用した PC による音質の差はありませんでした。オルガンの音質そのものは、地元のホールで聴く生の音にかなり近い感じがします。

4. まとめ

ストリーミング再生ではなく、単なるダウンロードでも LAN リベラメンテの効果が認められました。あり得ないようなことですので、例数を増やして確認する必要があります。

なお、e-onkyo からのダウンロードは不安定で途中で回線がきれ、大容量ファイルのダウンロードでは、ブラウザやダウンロード速度の速い PC 環境を選択する必要がありますが、e-onkyo の専用ローダーが準備されているので、本問題が解決するか別途確認する予定です。

以上